

在宅看護学演習

科目到達目標:在宅療養者の生活とその人に必要な医療の両方を統合して考える訪問看護実践に必要な知識・技術・姿勢の基礎を習得する。

科目責任者(所属):仁科 祐子(地域・精神看護学)

連絡先:研究室の電話:0859-38-6332 メール:nishina@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/3(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	イントロダクション 訪問看護過程概論、事例と課題提示	仁科 祐子	地域・精神 看護学	予:教科書該当ページを読む。復:疑問点を調べ学修	ICF、訪問看護計画、看護判断
2	4/10(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	摂食・嚥下障害がある人の生活と看護を考える		地域・精神 看護学	予:教科書該当ページを読む。復:確認テスト	水分分納、脱水、低栄養、口腔ケア、12対脳神経、摂食嚥下の5期のアセスメント
3	4/17(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予:教科書該当ページを読む。復:確認テスト	在宅経腸栄養法、胃ろう
4	4/24(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	排泄障害がある人の生活と看護を考える		地域・精神 看護学	予:教科書該当ページを読む。復:確認テスト	在宅静脈栄養法、皮下埋め込み式カテーテル法
5	5/8(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予:教科書該当ページを読む。復:確認テスト	排便、洗腸、腸蠕動音、尿失禁、過活動膀胱、神経因性膀胱
6	5/15(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	特別講義:訪問看護の実際を知ろう!		石橋 康子	(非常勤講師)	予:筋萎縮性側索硬化症について学修。復:聴講レポート。
8	5/29(月)	2	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を必要とする人と家族の生活を看護	雑賀 倫子	地域・精神 看護学	予:呼吸器の構造を復習する 復:小テスト	気道クリアランス、酸素ヘモグロビン解離曲線、在宅酸素療法
9	6/7(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予:呼吸器の構造を更に学習 復:小テスト&ミニレポート	在宅人工呼吸療法、家族支援、緊急時・災害時の対応
10	6/14(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	訪問看護過程(事例検討):難病とともに生きる人の生活と看護を考える 情報の整理→アセスメント→看護上の課題(ニーズ)→看護計画→実施(ロールプレイ)→再アセスメント・計画の修正 *個人ワーク、グループワーク、ロールプレイを含む	仁科 祐子 雑賀 倫子	地域・精神 看護学	予:事例検討の予習項目。 復:個人ワークを行う。	ICF、看護上の課題(ニーズ)、ケアプラン、訪問看護計画
11	6/21(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予復:個人ワークの続きを行う。	
12	6/28(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予復:個人ワークの続きを行う。	観察、フィジカルアセスメント、情報共有
13	7/5(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予:観察プランをたてる。 復:評価。	
14	7/12(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)				予:観察プランをたてる。 復:評価。	
15	7/19(水)	4	262	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	特別講義:訪問看護実践に必要な能力について考えよう!	岡田 悦子	(非常勤講師)	予:提示された事例をICFに整理 復:聴講レポート。	マネジメント、看護判断、予測、多職種連携、コミュニケーション

教育グランドデザインとの関連:1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:3

授業のレベル:3

評価 定期試験50%: 単位取得には定期試験で6割以上の得点が必要。

レポート50%: ①事例検討(ICFシート・ケアプラン・関連図・看護計画・レポート)

②非常勤講師の講義後にはミニレポートの提出があります

③その他非定期のミニレポートやミニテストあります

*事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります。 *授業態度も加味します(特にグループワーク)。

実務経験との関連: ○熟練訪問看護師が、訪問看護の実際の事例を用いながら、訪問看護の魅力について講義する。

○熟練訪問看護師であり現在がん終末期療養者等の在宅ケアに携わる看護師が、訪問看護事例を用い、アセスメントやケアの実際を講義する。

教科書:ナーシンググラフィカ 地域療養を支えるケア メディカ出版

参考書:山内豊明,フィジカルアセスメントガイドブック 第2版.医学書院 角田直枝,よくわかる在宅看護学 研

その他:本科目の目標達成には各回の講義前後にそれぞれ1時間程度の自己学習が必要です。予習・復習内容を実施することに加え、書籍、インターネット等を活用し積極的に情報収集すること。